調査票様式

調査票様式目次

1. 調査依頼文	
産業廃棄物に関する調査について(依頼)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	209
2. 産業廃棄物実態調査票	
形式C(運輸業、郵便業、自動車整備業)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	210
形式E(建設業)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	215
形式F(鉱業、製造業、電気・水道業、情報通信業、教育・学習支援業、サービス業等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	221
形式H (医療、福祉) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
形式L(卸・小売業、金融・保険業、不動産業、物品賃貸業、サービス業等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	232
3. 産業廃棄物に関する意識調査票	
産業廃棄物に関する排出事業者竟識調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	238

環 整 第 8 2 8 号 令和 3 年 1 月 2 9 日

調查対象事業者 殿(排出事業者様)

沖縄県環境部長 (公印省略)

産業廃棄物に関する調査について(依頼)

事業者の皆様には、日ごろ廃棄物行政の推進に格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。 さて、本県では、循環型社会の形成を目指し、産業廃棄物の排出抑制、再使用・再生利用、減量化等の取 組みを促進するため、平成28年3月に沖縄県廃棄物処理計画(第四期)を策定しました。

このたび、この廃棄物処理計画の見直しを行う基礎資料とするため、「産業廃棄物実態調査」及び「産業 廃棄物に関する意識調査」を実施し、県内における産業廃棄物の発生量、及び再生利用・減量化等の処理実 態を把握するとともに、産業廃棄物の現状を改めて把握することを目的として、**令和元年度を調査対象年度** とした産業廃棄物に関する調査を下記の調査機関に委託して実施することとしました。

ついては、貴事業所を調査対象事業所とさせていただきましたので、御多忙のところ誠に恐縮ですが、本 調査の趣旨を御理解いただき、調査への御協力についてよろしくお願いします。

また、御記入いただいた調査票については、同封の返信用封筒で**令和3年2月15日**までに御返送くださいますよう併せてお願いします。

なお、御回答いただいた内容については、秘密を厳守し、個人名や会社名を公表することはないことを申 し添えます。

調査票の記入方法等に関するお問い合わせは、下記の調査機関までお願いします。

記

(調 査 主 体)

沖縄県 環境部 環境整備課 (産業廃棄物班)

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2

電話:098-866-2231

(委託調査機関・お問い合わせ先)

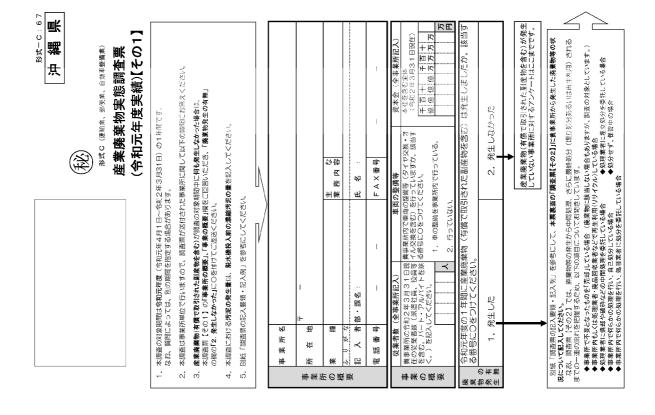
株式会社 沖縄環境地域コンサルタント

〒901-1206 沖縄県浦添市伊祖1丁目22番3号2F

電話(調査専用ダイヤル):098-878-1501

電話:098-871-1135

※ 各種調査票の電子ファイル (ワード、エクセル形式) については、株式会社 沖縄環境地域コンサルタントのホームページ (http://www.erc-oki.co.jp/sanpai.html) からもダウンロードいただけます。



型式-C:67

★この調査票の対象期間は令和元年4月1日~今和2年3月31日の1年間です。この期間中の孫桑地の辞生と処理・処分状況を質問事項①〜弦の流れに従って記入してください。

(36)再生利用・最終処分先の名称 高路行動処理性の条数(後数と)の毎年利用 先、最終処分分子の業者を配入してください。 また、最近中間処理像の限さ量を担定されて たい、いれば豊重を記して、原型の最近でで回ん。 でください、くりかる範囲で結構です。 委託中間処理後の 残さ量 要託中間処理後の廃棄物(残さ)の再生利用、 最終処分を行った場所を、下糖の「総地域コー ド表」から選び、該当する番号を記入してくだ さい。 カラス原材料 プラスチック原材料 再生タイヤ セメント原材料 中和利 中和利 商戶違元 ハルフ・組原材料 ③再生利用・最終処分の場所 委託中間処理後の処分 ③再生利用・最終処分先の名称 800 ②再生利用用途コード表 :工様な優校 :土木・建設資材 : 再生木材・合板 : 再生春材・再生路盤材 具体的な用途を記入してください (於個原始 :非統金属等原材料 : 微料 : 木成·炭化物 : 節料 ●別紙「調査票の記入要領・記入例」、「廃棄物分類表」を参考に記入してください。 ●自社で発生した廃棄物・副産物等を含む全てが対象となります。 再生利用、売却をしている場合も記入してください。 (6.0 「図集・記分 の方法」で「V1,V2W IXIRG, 又は億で 「V1,LC」が関係で 「V1,LC」をつけた場 日本利用用送コード 再生利用 ·最終起分 ⑤描序 表」から該当する用 途を避び、その番号 を記入してください。 (0)再生利用用途 銀回収 対別小国型化 対影減 対トケノーブ 深格消毒 研究(数)回収 計算(数)回収 消器 当市代 堆肥化(発酵) ⑩委託中間処理方法コード表 高祖後 の高分子 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 1 - 2 - 3 .2.3 委託中間処理 9な処理方法を記入してください 委託先で中間処理された後の際棄物の処分方法、下の1~3から選び番号を0で囲んでくださ 1次2次3次9世の理の理 Σ Z \Diamond \triangle \subseteq \emptyset \vdash \supset > > \times \succ ①委託中間処理後の再生利用・処分の方法 1. 再利用・再生利用した 2. 埋立処分した 3. 海洋投入処分した 所在地 番号 御其御其衛其 = = 衛柱衛柱衛柱 年 年 南村 南村 ₩ # 南 年 ⑧処理・処分先又は 再生利用先の所在地 不明 委託処理・処分 69 酒 果 道 果 道 果 類账 46:京都稻 47:太阪布 48:戊Φ県 49:余岐県 50:約30山県 41:(及厚编 42: 静図編 43: 豫知県 44:三庫編 45: 結資編 〇処理・処分先又は再生利用先の所在地 窓の処理を行った業者・施設などの所在地(施設の設置場所)を記入して ⑥処理・処分の方法 発生した原棄物(自社での開放)提した場合は、中間処理後の原棄物)の 型程・総分が差を下極の「意処理・処分方法コード表」から遊んで、その 形写を形入してください。 ③処理・必分先又は再生利用先の所在地 ⑥の処理を行った業者・総設などの所任地に該当する番号を下橋の「⑩ 地域コード表」から選び、記入してください。 17 B 自社処分・自社再生利用、 (沖縄県外の場合> ⑦処理・処分先又は再生利用先の名称 収集運搬業者ではなく、処分業者名・再生業者名をご記入ください **⑦処理・処分先文は再生利用先の名称** ⑤の処理を行った業者(委託業者)の名称を記入してください。 自社の場合は「自社」と記入してください。 2.2 · 共通的 2.2 · 共通的 2.2 · 共通的 3.4 · 共通的 3.6 · 计算数 3.6 · 计算数 3.6 · 计算数 3.7 · 计算数 3.8 · : 沖降市、直野藩市、浦添市、 うるま市。 中原器(該合村、萬手黎町、北谷町、 北中原料、中禄縣、南原町) 名號市、 压發群(国游村、水凹球村、栗村、 今地上村、本部町、翹線村、 宜野屋村、金江町、伊江村) 島所路人(伊平屋村、伊正村) 、参見城市、南城市 B《等期房间、內風房间、 田、久米島町、郊霧敷村、 村、粟国村、凝名絵村、 村、北東村) SHEER! 随古馬中 宮古器 (多良陰村) 05 八重山地域:石.B市 八重山物 (竹庫町) 原理・船 いの方法 (3)(3)地域コード表 <沖縄県内の場合> 部製市 車位 0.1 北部地域: 06 那類市域 04 室古地域:)2 中部地域 百十万千百十一 くだみこ 自社での中間処理 (市町村のこみ収集を治む) 市町村の清海工場等でリサイクルした (金) 自社での中間を理方法 自社で中間の理した場合は、該当する 地質方法の記号を下端の「谷中間処理方 送コード表」から置んで、中間処理の方 法属[に記入してください。) - 宮神惣盌伯神の宮の祀の 3した 5清淨工場等で処理 (焼却、 した 中間処理後の残さ量を記入してください。なお、単位は該当するものを選び○ で囲んでください。 具体的な方法を記入してください 産業廃棄物実態調査票(令和元年度実績)[その2] 1次 2次 3次 E 处理 处理 及理 及 く市町村へ委託処理> 市里村、 種立処分 市町村の 設計等) 29:その他 ⑤中間処理後の量 無位 8 9 1. 処理業者の窓公賞で直接達立処理した 1. 処理業者の窓送等が表別という 2. 必理業者に保護がある。 2. の必要者によりサイ 2. のかときの、を表記して 1. 係品(環境)回収業者、あるいは終入 業者、図過に発発、プリケイフル(無聲 選集 の選手に乗りています。 + 5 + 5 + -⑥処理・処分方法コード表 〈座黛庇黛物処理業者等〈委託処理〉 ③本間の発生量(中間処理を行う前の量) 別入機の右にごに「中間の発生量が、停却や影水な どの中間処理を行う前の量で置えして「たさい、 単回は、設当するものを通じので関ルでください。 自社で発生した廃棄物等の発生量 ①毒薬所で発生した感薬物等の名称 貴事業所で日常使用している名称で記入してください。 (別紙「廃薬物分類表」に示した具体例を参照) 別紙「廃棄物分類表」から、該当する4ケタの番号を記 と見 <自社処理> 造粒固化・混雑固化 ①廃棄物等の名称 ②廃棄物等の分類番号 【 ④中間処理方法コード表 5年を記入してください へしてくだない。 その他属体的な元 < BOODHF0I

(株) 沖縄環境地域コンサルタント (調査機関) まで追加用紙をご請求ください。

12行を超えて記入欄が必要な場合は、あらかじめ用紙をコピーするか、

無

〈調査票の記入要領・記入例〉

|※この資料には、調査票の具体的な記入例が記載してあります。 |※お手数ですが、この「記入例」を参考にして調査票をご記入の上、同封の返信用封筒(切 |手不要)にて、ご返送くださいますようお願いいたします。

手小要)にて、こ返送くたさいますよつお願いいたします。 ※本調査に関するお問い合わせは、(株)沖縄環境地域コンサルタント<u>(調査専用ダイヤル</u> <u>098-878-1501)</u>へお願いいたします。 ※ご提出いただいた調査票の記入内容について、電話等により確認させていただく場合もありますので、必ず調査票の控えを取っておいていただきますようお願いいたします。

調査票【その1】の記入要領・記入例

]部分の記入例を参考にして、調査票【その1】を記入してください。

						ıг
					0000	(<u>Y</u>
						品出
					-1	恭事
			5.5			容木仝 / 仝本 举 正 記
		淵	č	太郎		谷
		S	た	+≺		-
		△△の輸送	おきなわ	沖縄	乗号 口口口口	
		な容	₩		子号	
		然内		绐	A X A	供供
		主業		垊	FA	而の数備等
				黙	0000	里里
				100		
	.,			把	-1	
(株) 🗘 🗘 🖄	××× - ××× 覇市△□□		S	00%		
4	× ¹				1	(Y L
Ž	××× 覇市	業		鞣		(号里秦軍令)
	⊩羆	闦		#	8 0000	# ♦/
所名	君	華	がな	布	番号	华大粉
継	在		ų,	\prec	語	米
₩	占	₩	ıή	品	[H	ŀ
	+ 十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	作の	鞋	卜		

資本金(全事業所記入)	本社を含む全体 (令和2年3月31日現在)	千百十 千百十 億億億億万万万万	2 0 0
車両の整備等	貴事業所内で車 イル交換を含む	る番号に (1) 重の整備を事業所	っていない。
(事業所の令和2年3月3 の従業者数(派遣社員、:	む。パート・アルバイトを)を記入してください。	タ 8 8
	事業	色藍	瞅

万円

廃
(名和元年度の1年間に産業廃棄物 (有償で取引された副産物を含む) は発生しましたか。該当す
(名番号につをつけてください。
(物の) (1) 発生した2. 発生しなかった

<調査票の記入要領・記入例【その2】>

・中頭郡読谷村にある㈱△△に埋立 処分を委託し、収集運搬は××㈱に 委託している。 量を把握されていれば、その量を記入し、該当する単位に必ず〇をつけてください。 ※注:単位の選択ミスがないよう。お気をつけ下さい。 ・ガラスくずが年間1も発生した。 ①再生利用用途コード表 ●同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて配入してください。 **(类** ●● (有) (株) 00 記入例:F ●廃棄物量を(トン)又は(な(キログラム)以外の単位で把握している場合は、できる限り重量検算して記入してください。また、個数や本数の場合も1個当たりの重量等より換算してください。 N 0 2 ⑩委託中間処理方法コード表 0 0 ・その灰の量は、およそ500kgで糸満市にある機OOに埋立処分を委託した。 ・廃ブラスチックが年間で54発生した。 その都度自社の焼却炉で焼却した。 再 年 田 第 日 30 30 90 9 (1) 処理後の処分方法 1 両利田・耳生利田した 2 原立処治した 3 第并依入処治した 1 . 2 . 3 処理後 の応分 カ米 ؞ ف 1 . 2 . 3 1 . 2 . : Ö 1 . 2 . . Ö ●委託処理については、マニフェスト伝票。委託契約書等を参考にして記入してください。 不明な点は、具体的な内容を業者に確認した上で記入してください。 3次 記入例:E 1次 2次 公 処理 処理 外 へ作到市へ会活到当> R1:市町村、一部中部部の等の遊送職で博力返送した R5:自用が自然に関係する機(併到、税等等)した (中の地のごが実験を選挙) R6:市回地の議案に属するのである。 日社の総合法で建立総分した 日社で石利用した お前できないものを日本・別国内で再刊用した 所のした(所はがあった) 所在 報明 0 2 0 2 0 2 ・自動車の修理の際には鉄くずが年間 ・相手先では、鉄鋼材料として再生利用している。 那覇市にある口口商店に売却した。 0.0 • ٥ 曹田 ⑤処理・処分先又は 再生利用先の所在地 大雅 湘朝 米雅 原棄物を委託している場合で、委託後の具体的な処理・処分を把していている場合に、委託・確認して配入して代さい。 また、不定期の回収業者等で、住所などの詳細が不明な場合は、 かかる範囲で記入して代さい。 ⑤処理・処分方法コード表 3000kg発生した くその性>29:その他 〈自社処理〉 G1:自社の別 V1:自社の別 V2:売却で記 W1:売加しば Z1:自社で記 Z1:自社で記 記入例:D 収集運搬業者ではなく、処分業者名 ・再生業者名をご記入ください ・年間に廃タイヤが300本発生した。このうち、大型車用タイヤが200本、普通車用タイヤが100本である。年間の発生量を計算すると、大型車用タイヤが8000kg(40kg/本×200本)、普通車用タイヤが700kg/オ×100 大型車用タイヤは、中頭郡西原町の㈱××にセメント原料として売却した。 中間処理方法コード表 兼修 油化 道物固化・投資固化 その物 の 20 年間 20 普通車用タイヤは沖縄市にある〇〇㈱に処理を委託した。 ロロ(株) 00(株) 口口商店 (株) 4)77 ××(株) (株)00 4E00mF0I-JX-ZZ0000 処理・処分の方法 〇〇様では、破砕して然料として売却している。 , W 1 1 > 0 S S ●この調査の対象期間は、令和元年度(令和元年4月1日~令和2年3月31日)の1年間です。この期間中の廃棄物等の発生と処理・処分の状況を ○清掃業者等へ処理を表託された場合は、その業者が撤出した量を「②年間の発生量」機に記入してください。(記入例Aを参考にしてください) ○自社で「**天日乾燥**」した場合は、**②に乾燥師の量、②に乾燥後の**量を記入してください。 教量又は液状療薬物を染却し、燃え設が14g未満の 場合は、10(ゼロ)」を記入し、単位はなに〇を付けて ください。 ※注:単位の選択ミスがないよう。お気を付け下さい。 ※注:単位の選択ミスがないよう。お気を付け下さい。 単位 5 0 0 0 ●廃棄物の分類については、別紙「**廃棄物分類表**」を参考にしてください。 ●自社で**再生利用、売却、あるいは処理業者で再生利用している場合**も、この**調査の対象**とします。(紀7A例C、Dを参考にしてください) 1次 2次 3次 百 十 万 千 百 十 一 記入例:C 本)である。 ・月にドラム缶1本ぐらいの廃油が発生した。 年間の発生量を計算すると2,400協ある。 (200以×1本×12ヶ月) ・口口機では、油水分離後燃料として再生利 中城郡西原町の口口㈱に処理を委託した。 ○解タイヤについては、「大型車」、「普通車・軽自動車」の2つのサイズに区分し記入してください。 ○解タイヤ1本当たりの重量を把握していない場合は、 2 4 0 0 t B 4 木 8 / 本 か つ ト 敬 師 つ ト へ が か こ。 ●係治(交換エンジンオイル、ギヤオイル等)について ○ドラム由で××本と形履している場合は、1本=200リットルとして検算してください。 ○一当 由で××本と治療している場合は、1本=18 リットルとして検算してください。 一単位 数当する単位に、必ずOをつけてください。 てください。 ※注:単位の選択ミスがないよう、お気を付け下さい。 8 0 0 0 0 ●この調査では、調査票が送付された事業所内で発生した廃棄物等が記入の対象となります 太字の部分の記入例を参考にして調査票[その2]を記入してください + 万 + 百 + 用している。 記入例:B 大型トラック用:40kg/本、 中型トラック用:10kg/本、 ●洗車汚泥(洗車等によって、分離港、汚水枡などから発生する汚泥) 0 6 2 5 0 6 2 6 1 9 0 1 3 1 0 0 3 1 1 2 1 0 2 2 通 車 用: 7kg/本、軽自動車用: 分離槽の清掃を㈱〇〇に委託している ・汚泥は年間3代らい発生し、名護市にある△△株の脱水施設で中間処理して 中間処理後は、那覇市の●●(有)で ●廃タイヤについて (記入別のを参考にしてください) 別添の「廃棄物分類表」を 参照してください 調査票[その2]の記入例 質問①~④までの流れに従って記入してください 埋立処分しているとのことである。 麻タイヤ(普通・軽自動車) 既治(エンジンオイル) (原タイヤ(大型車) 鉄くず(郡品(ず) 麻プラスチック いるとのことである。 調査対象とする事業所と廃棄物 ガラスぐず 洗車污泥 記入例:A F2 4 華 発生量について 記入例:D 記入例:F 記入例:C 記入例:A 記入例:B 記入例:E

廃棄物分類表(その1)

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く)

※爆発性、毒性、感染性、腐食性などの有害な性状を有している廃棄物は、裏面の2.特別管理産業廃棄物の分類表をご参照ください。

		뾑	သ		分類番号	
先	倕	轍	靼	光	泥 0211	製紙活泥、活性汚泥(余剰汚泥)、パルピット活泥(し尿を含むものは除く)、染色原水処理 汚泥、クリーニング原水処理汚泥(水流を主とする場合)、イースト國品機桟改、その他泥状 を呈する青機性廃棄物
照		۲	¥	活	泥 0212	下水污泥
(泥状のもの	兼	報	型	形	距 0221	めっさち記、金属表面処理方法、沖磨方法、砂料汚浄方法、セメント工場無水処理方法業験 水処理方法、水酸化アルミ方法、イゴン交換結節音は再落処理方法、粉燥石こう、赤泥、ガラ 大の磨汚法、魚面細度汚法、通路機等元系、発生形成、保田・部ケが養後の方法、除鋼料、 その他記状を呈する無機性無禁物(食属セプ的水、解ショットフラスト(さび路ししたものに 限る)、路サンドブラスト(送掉のすを含むものに限る)、際活性並など)。
)		뻻	談	光	泥 0222	建設高含水率汚泥、ベントナイト汚泥
		괵	¥	污污	泥 0223	上水(浄水場)汚泥
	I	l &	鮮	整	1180 無	エンジンオイル、糠核油、グリス、切割油、綿絲油、圧屑油、作動油、腫油、原油、脂脂油
	₩ I	聚	華	物性油脂	E 0312	(盤色、懸笛、ヘット、ブード、天ぷら笛、サラダ油、アマニ笛、簡単、ゴマ笛、なたね油、し角、大見は、たらもろこし油
继:	熈		拠	74.	剤 0320	アルコール類、ケトン、洗浄油
典	Œ		Ä	"	4	アスファルト、タールピッチ類、パラフィンろう、固形石けん、国形脂肪酸、クレヨン、パス

アスファルト、タールビッチ類、パラフィンろう、固形石けん、固形態的酸、クレヨン、バスデル 本のしみだりエス、油紙ぐず、原数治材、廃シール材、クレオソート原油、アンダーコートが 3. <u>原金料(海伏)、インのかず、第ワニス</u> 極線、降騰、フッ醛、クロム線、リン酸、フッ化水素線、適温素酸、スルファミン酸、ケイ ン学数、製性洗浄液、エッチング電液、染色酸性廃液(漂白減せき工程、染色工程)、クロ メート彫像 タンクスラッジ、オイルスラッジ、オイルトラップ汚泥、油性スカム 0330 0340 0320 0401 無 排 液 世級 極 押 半

ţ

廃骸

田

アルカリ性活挙電泳、近びん用度アルカリ、石反離泳、磨灰汁、アルカリ柱メッキ磨球、ドロイト電泳、乗の手が、(精整には、シルケットに出り、「繋の「キッノ禁降器」)、慰賠需该(角度者の見り、(前に)ン・り事派、シーラント派([しこ) シュウ酸、酒石酸、クエン酸、アルコール発酵廃液、アミノ酸発酵廃液 写真定替廃液 丰酸、酢酸、 0402 0501 液 着 腰 性 磨 熈 世 柱の駿 もつ。 単の łπĶ 7 **斯** 華

雲塔かず(同形)、エナメルがす、ラッカーがす、勝ポリマー、第ワニス(樹脂系のもの)、 スタイプは簡素のもの)、独善的がす、電影を繋む、フィルム、ブラスチックタイル、発送 スチロール、シード、ヒニールシード、ヒニール袋 フェノール極點(バーワライト)、ユリア樹脂、エボキシ樹脂、メラミン梅脂、ウレタン梅脂 植化ガニラ磨衝・鰲手<ガニールシート、フィルム、タイリなどを添<> **繊維強化プラスチック、ガラス繊維強化プラスチック、FRP製品く**す ポリエチフン極幅、 ポリスチフン機能、 ポリプロプレン機能 写真現像廃液 0611 0612 0614 0502 8090 0613 塩化ビニル製建設資材 ラスチック 製品くず 可塑在樹 華 继 現像 世 α क 陣 廃アルカリ 廃プラスチック類

木くず、おがくず、かんなくず、バーク類、竹、ベニヤ、ベニヤボード類 ナイロン繊維、ポリエステル繊維、アクリル繊維、混紡繊維、化繊ロープ パッキンくず、ライニングくず、固形ラテックス | 田町用紙、敷脂紙へ歩、設ポール、コパー用紙 普通車・軽自動車用廃タイヤ 大型車用廃タイヤ 0617 0625 0615 0626 0701 1080 换 'nП 松 世 廃タイヤ

と参揚から生する獣治に係る固形状の不要物、食鳥処理場から生する食鳥に係る固形状の不要物 物 ソースかず、腐油かず、こうじかず、治かず、アールがす等の発酵・確治がず、あめかす。 ぱかず、てんぶんかず、こ気はかず、かんがす、米、麦粉、大豆かず、不良む、果物の及、種子、碧素でくず、薬草が、ゴかず、バンぐず、原料ぐず、 魚・獣の骨、魚・獣の皮・内臓などあら、皮革くず、ボイルかず、缶詰め・瓶詰め不良品、 梨品精製残さ、卵から、貝殻、羽毛 --ト混紡繊維 (天然繊維が主体のもの) パレット、パレットへの貨物の積付けのために使用したこん包用の木材 羊毛、綿、絹、麻等の天然繊維、レーヨン、アセテ <<き割1>含核繊維は「腸プラスチック類」に分類されます。 所属・防虫木材、薬液処理合板、CCA処理木材 0802 0060 1002 1001 動物性残 物性残 埋 植物性残 粠

4000

松

瞅

К

彩

ŧa

帐

松

廃棄物分類表(その2)

口報本口

播

	W	颧	分類番号	河
°п	7	ر م ^ا	1100	ゴムくず、エボナイトくず、ゴム手袋、ゴムチューブ、ゴム板くず
-	2	鉄 〈 ず	1210	終くず、スクラップ(主体が鉄製の場合)、プリキくず、トタンくず、空き缶(鉄製 のもの)
細	€ >	非 鉄 くず	1220	銅線、銅くず、アルミくす、アルミ缶
	777	混合金属くず	1230	自社にて分別を行わなかったものや分別不可能なもの
11 1	i	ガラスくず	1310	白熱電球、窓ガラス、びん類、グラスウール、ガラス食器、光学レンズ、クリスタル ガラス、理化学用ガラス器具、薬品ピン
	カンヘンシュング クリートヘザ 及び M	陶磁器くず	1320	セラミックくず、レンガ、かわら、陶器
配極器		石膏ボード	1330	石膏ボードくず
	11	コンクリート製品くず	1340	コンクリート製品くずく工作物の新築・改築又は除去に伴って生じたものを除く>
	1000	- 一 一	1401	鋳物砂、サンドプラスト廃砂
能	٤	너 후 마	1402	高炉水さい、高炉の残さ、平炉の残さ、転炉の残さ、電気炉の残さい、キューボラのノロ、ドロス、カラミ
	QHK	鉱さい類	1403	不良鉱石、ボタ、粉炭かす、鉱じん、破石<す
がれ		コンクリート片	1510	コンクリート破片、コンクリートブロック破片
報 学 社 上 に こ こ に こ に こ に こ に こ に こ に こ に こ に こ	- 作物の帯でお郷女は際は	廃アスファルト	1520	アスファルトコンクリートの破片
去に伴う		そ の 他	1530	鉄道用線路の砂利、骨材、石材、レンガ破片など
動物	物の	ふん 尿	1600	家畜のふん尿、牛のふん尿、豚のふん尿、にわとりのふん尿、馬のふん尿
動	柳	の 死 体	1700	家畜の死体、牛の死体、豚の死体、にわとりの死体、馬の死体
" +6	ے	ů h	1800	電気集じん器捕集ダスト、集じん器捕集ダスト、煙道・煙突に付着堆積したすす
蒸水	藜	え 殻	0101	燃料などの特制の(石炭粉、コークス版、整油版、木阪、炉掃出物、クリンカなど) (江東): り載にあなど自己でRAMの第一に乗り、「様大雅」ではなく、発想する部の「稀くす」、 「木です」を発生的6種などでほんいてください。
	廃活作	性 炭・廃カーボン	0102	・ 廃 活 に に が に に が に に に に に に に に に に に に に
品	安定	型混合廃棄物	2100	(「麻ブラスチック鞋、2ゴムくす、3合属くす、4ガラスくす・コングリートくす及 ひ障機器(そす、⑤が代き類などの混合物、分別不可能なもので、安定型処分場に処分 できるもの
	管理	型混合廃棄物	2200	上記5品目(①~⑤)以外の産業廃棄物を含む混合物、分別不可能なもので、安定型 処分場に処分できないもの
ч	٦ ٧	ダーダスト	2300	廃自動車破砕物(廃車ガラ)、廃電気機械器具破砕物

その他 「次の廃棄物は上記具体例での分類をせず、以下の分類としてください」

種類 分類番号

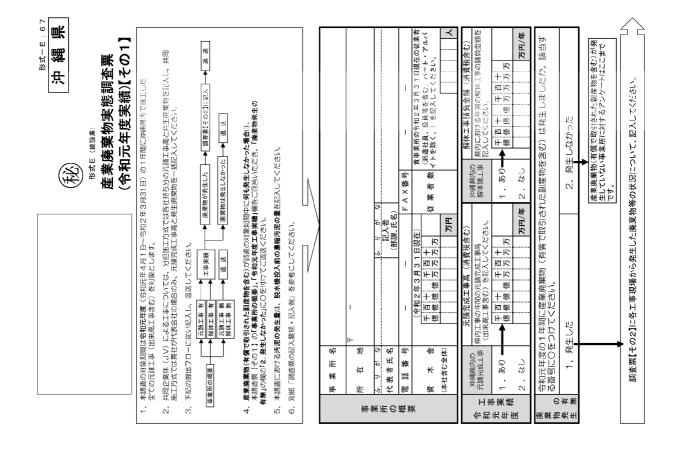
蛍光灯	4013	
廃プリント基板	4012	
廃ブラウン管 (側面部)	4011	
複合材	0098	
廃電池類 (鉛蓄電池、 乾電池等)	3500	
廃電気機械 器具	3100	
使用済み 自動車	3000	
石綿含有 産業廃棄物 (非飛散性)	2400	

2. 特別管理産業廃棄物

※陽発性、毒性、感染性、腐食性などの有害な性状を有している廃棄物は特別 管理産業廃棄物として分類されます。 0318 揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油 0408 | 大株イオン鎌原指数「c H」 V C 以下の権務

多同	可燃性廃油	0318	揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油
極急	腐食性廃酸	0408	水素イオン濃度指数 [pH] 2.0以下の廃液
爾急	腐食性廃アルカリ	0208	水素イオン濃度指数 (pH) 12.5以上の廃アルカリ
磁	感染性産業廃棄物	2018	画演、田澤、山原、体系、山原学の中国が寄りでに終わるもの「投資」、ス、 高級学、シャーン、ガラスくす等)、山海寺の付着した実験・手術目子接条、場の様 生物に関連した試験・核曲等に用いられたもの、5米物が付着した8・プラスチック類 生物に関連した試験・核曲等に用いられたもの、5米物が付着した8・プラスチック類
	特定有害燃え設	0109	特定有害物質を含む焼却灰
	特定有害廃油	0319	特定有害物質を含む廃油、トリクロロエチレン・テトラクロロエチレンを含む廃油等
华(特定有害有機性汚泥	0219	特定有害物質を含む汚泥
足有	特定有害無機性汚泥	0229	特定有害物質を含む汚泥
C (Ma	特定有害廃酸	0409	特定有害物質を含む酸性廃液
世#	特定有害廃アルカリ	020	特定有害物質を含むアルカリ性廃液
K 俊	特定有害鉱さい	1409	特定有害物質を含む鉱さい
業物	特定有害廃石綿等	1538	吹き付け石綿(アスペスト)、石綿含有保温材、大気汚染原止法の特定粉じん発生施 設を有する事業場の集じん装置で集められた飛散性の石綿など
	特定有害ばいじん	1809	特定有害物質を含むばいじん
	廉PCB	7419	廃PCB等、PCB污染物、PCB処理物

特別管理産業廃棄物



委託中間処理後の 残さ量 単位 型式一日:67 (印再生利用・最終的分の場所 素託中間処理後の原棄物(残さ)の再生利 利、職務処役を行った場所や、下槽「信却域 コード表」から選んで、該当する番号を記え してください。 7.。 また、妻託中間処理後の残さ量を把握されていれば数値を記入し、数当する単位をOで 囲んでください。くわかる範囲で結構です。 委託中間処理後の廃棄物(残さ)の再生利 用先、最終処分先の業者各を記入してくださ ⑤再生利用・最終処分先の名称 ⑤再生利用・最終処分先の名称 委託中間処理後の処分 (8)再生利用用途コード表 10 熱糖原料 20 課金組織的人類 30 能夠 31 來來。與作物 41 節句 42 節句 50 11 來來。發的數 50 11 來說的數材 50 11 來說的數材 51 開始後,專生經驗材 52 11 無條例,數學 は用途を記入してください 再生利用 · 最終処分 ○ 梅斯 ((3)再生利用用途 (3の「処理・処 (3の方法」で「V1,V (2,W1,X1,R6」又は (3)で「V1」とし、前 間談で「V1」にOをつ けた場合は、下橋 の「③再生利用用途 コード表」から該当 する用途を選んで、 その番号を記入し てください。 ●別紙「調査票の記入要領・記入例」、「廃棄物分競表」を参考に記入してください。 ●自社で発生した廃棄物・副産物等を含む全てが対象となります。 再生利用、売却をしている場合も記入してください。 再生利用用金 急車後 の配分 方法 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 .2.3 砂菱指中間処理後の再生利用・処分の方法 要託先で中間処理された後の廃棄物の処分方 送を、下の1~3から選び管号を○て囲んでく ださい。 .2.3 2.3 受験工作研究を301年、 での「処理・拠分の方法」でTU1と回答し た場合(中限処理を表記)は、素託水で中間心 埋化力に内配に受当する必理がかの記令を下降 の「で素料中間処理がある記令を下降 中間処理の方法順にお入してください。 委託中間処理 造粒匠化・記練団化 解体 ①委託中間処理方法コード表 株のイイント・運搬料 は配けく機能が 総回収 コングリー・協盟化 金属域数回収 非数金属回収 注析金属回収 2次3次処理処理 也処理方法 巧宗を配入してください 1. 再利用・再生利用した 2. 埋立処分した 3. 海洋投入処分した 1. 1次配理 所在地 番号 ①委託中間処理の方法 その他 市 村 町 井 町 5 BJ 1111 # 量 # 置 # 医女医女 ③処理・処分先又は 再生利用先の所在地 自社処分・自社再生利用、委託処理・処分 油 味 油 麻 衛 衛 衛 衛 衛 遊 喉 遊 噪 遊 縣 遊 縣 遊 縣 遊 縣 遊 縣 ③処理・処分先又は再生利用先の所在地 ③の処理を行った業者・施設などの所在地(施設の設置場所)を記入してくださ **の処理・処分の方法** 発生した保養物 (単社で中国処理した場合は、中国処理策の保養物)の処理・ 地分方法を下縁の「才処理・処分方法コード表」から選び、その記号を記入して へたおい。 Ħ **砂丸理・釣分先又は再生利用先の所在地** ⑦の処理を行った業者・施設などの所在地に核当するの番号を下橋の「徳地域 コード表」から選び、記入してください。 6.69 ⑧処理・処分先又は再生利用先の名称 ⑦の処理を行った業者の(委託業者)の名称を記入してください。なお、 の場合は「巨社」と記入してください。 3.08 : 建井間 3.09 : 建井間 4.1 : 原田架 4.1 : 原田架 4.3 : 原田器 4.6 : 医田器 5.0 収集運搬業者ではなく、処分業者名 ・再生業者名をご記入ください ⑧処理・処分先又は再生利用先の名称 人的舞日女照話录)発生と処理・処分状況を質問事項(1~60の流れに従って記入してください。 谷楽市、加勢的名、議等市、 心る崇市、 中級類(総立地、 衛手撃囚、 お江巴、 給中減地、 申談的、 問題因) 经摊布、国际机、大直来机、枣树、 可弥粉(国际机、水重矿、除卵柏、 学师仁机、水雪虹、除卵柏、 宜野座和、金木阳、伊工和) 豊所郡A(伊平库和、伊定各村) 吉城市 7、末風原町、 7、波艦敷村、 13名霧村、 別古二市、宮古郡(多良院村) し部田田) 処理・処分の方法 も垣中 八重川郡 (竹宮町、 (3)(10(10)地域コード表 <沖縄県内の場合> 01 北部地域: 8座市、 単位 把機器 工事現場又は自社での中間処理 04 東古地域: 05 //重山的域 6中間処理後量 06 邪動市域: 07 米苹基的 百十万千百万万千百 ⑥自社での中間処理方法 目れて中間の理じた場合 は、該当する処理方法の記 号を下稿の「毎中間処理方 号を下稿の「毎中間処理方 中間処理の方法順に記入してください。 中間処理後の様な量を記 入してください。なお、単 位は核当するものを選び○ で囲んでください。 1次2次3次3建处理处理 (5)処理方法 : 中町村、一部事務部合等の函分議で 確立部分した : 中町市の議長工機等で約甲(統裁、 被容等)した マリサイクルした ⑥中間処理後の量 具体的な方法を記入してください (市西村のごみ収集を組む) 市田村の道路工能等にリサイ の調査等の対象期間は名記元年4月15~名和2年3月31日の1年間です。この期間の改産物置 業廃棄物実態調査票(令和元年度実績)[その2] t m³ t m³ (g %; t m³ t m³ <g %; t m³ t gs t m³ t ≡3 t m³ g ¦ï t m³ <g %ï t m³ 単位 <市町村へ製路船車> 百十万千百十一 (4)年間発生量 29:その地 ③麻薬物等の発生場所 廃棄物等の発生場所を記入し、下欄「貸払域コード表」から該当する番号を記入してく ださい。 ※「07 米華恵也」の語名、墓地名称も記入してください(例:属手納恵也(海筆) キャンプ・コートニー) 85 ・ 処理業者の処分者へ値対策分別した ・ 処理業者で「総対策対策入為分した ・ 処理業者に中級対策の、リケイ ・ りの産業者に中級対策を ・ のを認め、を表記した ・ (未完回収 (年級)業者、あるいに終入 ・ 減去、酸率に減失で、リナイクル (無限 業後) した。 工事現場で発生した廃棄物等の発生量 名 年 日 中 市 市 市 ②應葉物等の分類番号 別総**應業物分類表1**から、該当する4ケタの番号を記入してください。 ③廃棄物等の発生場所 産業院業物処理業者等へ委託処理> ⑦処理・処分方法コード表 # # # 華 # 華 草 曹井 声 # 青 # (日本場所) ①事業所で発生した膨棄物の名称 異事業所で日常使用している名称で記入してください。 (別紙「廃棄物分類表」に示した具体例を参照) <自社処理> 2)分類番号 ④年間の発生量(中間処理を行う前の量) 原練団化 ⑤中間処理方法コード表 治療 な響 がある 無電化 を関した リングート団壮心 維務 出て、 ①摩華物等の名数 ¬ ⊻ ⊔ ∑ Z O > ≥ × 無型 記水 大田乾燥 () 大田乾燥 () 推模乾燥 () 出水分離 () 中和 () 以發 () 公發 () 公務 区 作 申 4 ru o 쎋 띭 靈

 6
 1
 5
 4
 5
 7
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 6
 7
 6
 6
 7
 6
 6
 7
 6
 6
 7
 6
 7
 6
 7
 6
 7
 7
 6
 7
 7
 6
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7
 7

*この層語の対象組織は含め近年4月1日~含和2年3月31日の1単版です。この脂間中の展表的売9年と判理・外対状況を開閉事度1~4の説的に従って応入してください。 産業廃棄物実態調査票(令和元年度実績)[その2]

	工事税場で発	工事税場で発生した廃棄物の発生量	#5	日本現権文は	工事現場又は自社での中間処理	L	自社処分,自社再生利用、委託処理・処分	用、委託処理・処分		委託中間処理	日本・委託	#13	委託中間処理後の処分	
区分 ①廃棄物等の名称		②農業物等の発生場所	場所 ③年間発生量	⑤処理方法	(6)中間処理後量	8	(※処理・処分先又は再生利用先の名称	②処理·処分先又は	*	砂処理方法				
52 各		(工事場所)	発生工 百 十 四 十 単位 養号 万 万 千 百 十 一 単位	1次2次3次百十万千百十一		発売 分の方	処理・処 [収集運搬業者ではなく、処分業者名 分の方法 [・再生業者名をご配入ください	再生利用先の所在地	が在他 参与 ター	1次 2次 3次 処理後 処理 処理 処理 の処分	3理後 再生利用 3処分 用途 方法	用 再生利用 ・高終処分 の総所	*84	委託中間処理後の 残さ量 関本量
T.		中 :		1	+- 3	1		無行 頻單		-	.2.3			t m ³
		1000年	, t & & & & & & & & & & & & & & & & & &		2 4	.9 ° <u>e</u>		1						Kg ∰
21 28		T		1	3	1 % By					. 2 - 3			Kg 72
13		· 本	5	1	+ 2	+ 35 E 33 T 33		新作	F -		.2.3			t m³
14		市	t m3	1	+ 3	t m³			F .		.2.3			t m³
115		帝明		1		1 %		知识			.2.3			E .
×		特			2 +	3 °E								Kg ig t m³
100		#		1	3	Ϋ́ Σ ^{ij} Σ ^{ij} Σ ^{ij}					. 2 - 3			66 60 80
17		市町			+ 3	kg + kg =3°		新花	F _		.2.3			t ∃3
99		一 :			P 3	t m ³			F .	-	-2-3			t m
- E		## F		1	7 +	1 2 4					.2.3			# P # .
		* 4			3 +	ig n					+			52 °
20		市町村村			- 3	t m² →		都进 市町 府県 村	5	_	.2.3			t m² kg 23
21		市町	+ 4		+ 3	t m³		物造 市町 市町 市町 中町 中町 中町	#		-2-3			t m³
22		留事 :			μ)	T = 2			E .	-	1 - 2 - 3			t m ³
다		# ##			2 +	e e								55 F
23		#			, 3	¥ 65 ° 55 ° 5				_	-2-3			Kg 5
24		章 #	+ X		+ 2	t as kg th		女 账件		-	. 2 - 3			K t gg t a
28		盘.			<u>;</u> ч	t m³			F .	-	-2-3			t = 2
× ×		市市	# CE +		7 +	t m3			. 1		0			t B
97		**		1	3	kg %					6.7.			kg 73
27		10000000000000000000000000000000000000	A A A		+ 3	t m³ kg ½;		加州 村瀬 松木 	F	-	.2.3			kg 55
28		表 数		1	+ 3	+ B ²		在 护 標準	F		.2.3			t m³
£ 29		田子				1 2			F		-2-3			* = :
		市市			2 +-	Kg :s		年	. 6					# # ## ##
dis.		¥			3	Kg %					9.7.			kg %
31		長 本	- 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		+ 3	t B³ Kg iš ↓		都道 古野 市野 田野	F	-	.2 -3			t m³
22		市	+ 7 7 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	1	+ 3	λ Ε % Β %		(金) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	-	-	.2.3			t mg
80		市町			+	Te i			F .		. 2 - 3			t m3
		2			2 +	9 °E			_ la		1			t Ba
34		#		1	3	1 27 59				-	.2.3			kg 77
38		市市	h 중 마 중 마 당		- 3	t m³		左	F		. 2 - 3			t m ³ kg 27
98		8年 4	t = 3	1	- 3	1 2 = 3 2 = 3		4 類形	E .	-	1 - 2 - 3			t m3
ţ		市市			y +-	t m ³								t m ³
100		100		1	3	† # # # # # # # # # # # # # # # # # # #					. 7 - 3			kg %
98		4 本	20 年		- 2	kg % ↑		左	E _	-	1 - 2 - 3			t m ³
6 88		是	t = 3	1	+ 3	t m3		新花 · 林 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	£ .		.2.3			t m³
0 T		市町				^E				-	1.2.3			t B
		41 42 44)	大電域投資がロンセラタンで(監査機関) まで進加用紙をご請求ください		Kg %			_	_	_			Kg 25

(調査票の記入要領・記入例)

※ この資料には、調査票の具体的な記入例が記載してあります。
※ お手数ですが、この「記入例」を参考にして調査票をご記入の上、同封の返信用封筒(切手不要)にて、ご返送くださいますようお願いいたします。
※ 本調査に関するお問い合わせは、(株)沖縄環境地域コンサルタント(調査基用ダイヤル088-678-1501)へお願いいたします。
※ ご提出いただいた調査票の記入内容について、電話等により確認させていただく場合もありますので、必ず調査票の記入内容について、電話等により確認させていただく場合もありますので、必ず調査票の記入内容について、作さますようお願いいたします。

調査票【その1】の記入要領・記入例

|部分の記入例を参考にして、調査票【その1】を記入してください。

8 0 人 - 黄華業所の令和2年3月31日現在の従業を (派遣社員、役員等を含む。パート・アルバ 業 者 数 イトを除く。) を記入してください。 解体工事請負金額 (消費税合む) 県内におり各年間の解体工事の請負金額 を記べしてください。 4 8 0 (砂竹)年 該当ず _ ____ Д しましたか。 おきなわ はなこ 田万 他 千万 「解体工事請負金額」の記入について **双** 令和元年度の1年間に産業廃棄物(有償で取引された副産物を含む)は発生に る番号に〇を付けてください。 十 日 十 6 6 6 6 6 発生しなかった - 0000 FAX番号 0000-記 入 者 〇部〇課 (部膜、氏名) 沖縄県内の 解体請工事 (A) 2 なし $\ddot{\circ}$ 紸 3 0 6 0 0 万时/年 5 0 0 0 万円 元請完成工事高(消費税含む) 県内工事の年間の元語宗成工事為・・・・ (出来第工事含む)を記入してください。 (令和2年3月31日現在) 干百十 千百十 億億億億万万万万 千百十 千百十 億億億億万万万万 電話番号 0000 - 00 × × × × × × × 那覇市△一□□ (株)000建設 な おきなわ たろう 代表者氏名 沖縄 太郎 「元請完成工事高」の記入について 発生した。 沖縄県内の 元請完成工事 佑 厾 徘 (本社含む全体) T 元請完成工事 事 (1)あり | 1 **E** 占 ₩ 栱 2 なし 継 卌 魺 の有無 事業所の概要 令和元年度 廃棄物発生

令和元年度の沖縄県内の解体工事における請負金額を記入 してください。

令和元年度の沖縄県内の工事における元請完成工事高を記 入してください。

●同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入してください。 ●廃棄物量を1(トン)又は16(キログラム)以外の単位で把握している場合は、できる限り重量換算して記入してください。また、個数や本数の場合も1個当たりの重量等より換算してください。 ・沖縄市の工事現場からコンクリートのがれき等が10 t ダンプで12台分発生した。重量に換算すると120 t程度である。 ・残りの801は、沖縄市に破砕ブラントを保有するムム ㈱に中間処理を委託した。ムム㈱では破砕一分級後、骨材として再生利用している。 ・このうち、401は桝□□に収集・運搬を委託し、 市に処分場を保有する惏○○で埋立処分した。 ①秦託中間処理方法コード表 (砂処理後の処分方法 1 再刈田・再生刈田のた 2 埋立処分した 3 毎洋払入した ●委託処理については、マニフェスト伝票、委託契約書等を参考にして記入してください。 不明な点は、具体的な内容を業者に確認した上で記入してください。 1次2次3次処理後担理 の題の理例 の場合 H O G 0 2 0 2 9 0 9 0 0 2 0 3 0 2 D### **⊕**‡ 処理を委託している場合で、委託後の具体的な処理・処分を把 種していない場合は、委託者、確認して紹入して代さい。また、 不差別の回収素者等で、住所などの詳細が不明な場合は、かか る範囲で記入してください。 55£ (R1: 市山村、一部非数組合党の担当権で建立総治した R5: 山町山の諸県上海を「大型、総対、政府等」した (治町村のごぶん様を報じ) R6: 山町村の活港工業をだり ③処理・処分先又は 再生利用先の所在地 羅人 無米 記入例:E (自社処理) (自己が必込物で単元成のした V 1: 自立で報知した V 2: 第3で変化いものを自す・影響内で再利用した M 1: 55到した (株式があった) 2 1: 自立で解している 2 1: 自立を廃している 無大 紫 那覇 那覇 商業展議等の日報書等へ本に知由 ②処理・処分方法コード表 4 ・脱水前の量は、計量していないので正確でないが、脱水前 の含水率が95%であるため計算すると600tとなる。 ・処理後の汚泥は、糸満市に管理型処分地を保有する〇〇㈱ で処分した。 ・糸満市の工事現場からベントナイト汚泥が発生したが、 脱水後の汚泥量は、100t(含水率70%)であった。 理・処 収集運搬業者ではなく、処分業者名 の方法 ・・再生業者名をご記入ください 配入について (株)00 ロ 1 (株)×× リ 1 00商店 00(株) 0 1 ΔΔ(株) U 1 O×(株) 自社 0 5 1 ベて工事現場内で脱水した。 該当する単位に、必ず〇をつけてください。 ※注:単位の選択3スがないよう。 あ気を付け下さい。 单位 ⊕, ⑥中間処理後量 1 0 0 記入例:D 景水間の ±6 ○**自社で係却**している概念、発生した影響的には**接近前のもの**です。(ほえ奥のお参考にしてください) *木文・紙々:紙(ま、ガフメナツや地上でしたの語のとの発生器を指す。 第29 で、紙々ま、ボスシオンチンのであれている原因のこのは用語を指す。 第29 であるおんさの必要を開いたのかまして、新述の、新述を必定の画が「信む職別事後書」になります。 ●この調査の対象期間は、令和元年度(令和元年4月1日~令和2年3月31日)の1年間です。この時間中の廃棄物等の発生と処理・処分の状況を ●発生した藤葉物の「名称」と「発生量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」等の処理を行う前の「名称」と「数量」をお答えください。 存高 → 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。 ・委託先では嫌却処理し、 その燃え殻は、沖縄市の● (有)で埋立処分している。 次2次3次1単処理処理 ・中頭都読谷村の工事現場 からプラスチックくずが5 0 t 発生した。 (対入: (現入: (現決間の活活発生量) = (散光後の汚活量)×(100%−散光後の悠米寒%) + (100%−能決固の悠米寒%) ○**日社で説**光している語句の常生し戸経験物とは<mark>観光剤の右の</mark>です。(記入例の後参照にいてください) 近郊の作用地に、現る場合の年間が開発した同時でに一つの目では、8米報中に対入れたに「中国の自分(の中間発生器」となります。 事業が指していない場合は、7800末とがに導していてだかい。 ・これは、うるま市の㈱ ××に処理を委託した。 B ○部隊、展アルカリを公共水域(回11、公共下水道等)へ砂張する店めに中利砂理した場合。 → 中利砂理後の「汚泥」を ○含治療水を団水分離した場合。 → 19水分離後の「除油」と「治すい」等を周別に(行を分すて記入)発生量とします。 ください。 ※注:単位の選択5スがないよう、 お気を付け下さい。 該当する単位に、必ず〇をつけて 中位 2 0 C 記入例:C 五十 7 千 百 十 一 多年間発生量 ・沖縄市の工事現場か ら廃プラスチックが年 間10t発生した。 で焼却した。その灰の 量は年間で1・程度で あり、沖縄市内にある 自社処分場で埋立処分 すべて自社の焼却炉 ●この調査では、沖縄県内で施工した元間工事から発生した解棄物事が指えの対象となります。●解棄物の分類にしいては、裏面の「廃棄物分類表」を参考にしてくだめい。 ③廃棄物等の発生 所 発生工 (工事場所) 事場所 百 素場 万 9 0 0 2 0 ## 調査票の「地域コード表」を参照してください。 <調査票の記入要領・記入例[その2]> ◆ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答えください。 (E) # ∰₽₽₽₽ 記入例:B 太字の記入例を参考にして調査票[その2]を記入してください。 中頭郡蘇谷。 無 那覇 果果 1510 治鑑 那糖 0222 米瀬 1 9 0 0 6 1 4 1510 0 7 0 1 0 8 0 1 ・那覇市の工事現場から建設木くずが年間に2 t 車で30台分(すべて満杯)発生した。 ・1台当たりの重量が1 t程度であるため重量 に換算すると30tである。 ・相手先では、破砕チップ化し、燃料として再生利用している。 ・これは、那覇市にある〇〇商店に料金を払っ 裏面「廃棄物分類表」を参 考にしてください。 調査票[その2]の記入例 6 コンクリートのがれき コンクリートのがれき メンナナイナ活形 ・鹿プラスチック 施プラスチック 質問①~⑤の流れに従って記入し 壁紙ぐず 調査対象とする事業所と廃棄物 ** て処理を委託した。 2 中 E2 発生量について 調查対象期間 記入例:A 記入例:A 記入例。B 記入例:C 記入側:D 記入例:F 記入例:E

Š

0

30

00商店

9 0

30

-(P)

••(有)

80

(株)∇∇

0 2 0 2

25

量を把握されていれば、その量を記入し、該当する単位に必ず〇をつけてください。 ※注:単位の選択ミスがないよう、お気を付け下さい。

6再生利用

再生利用 ・最終処分 の場所

10 SREGGE 10 SRE

(約再生利用用※コード表

・燃え殻は沖縄市の●● (有)で埋立処分してい る。

・工事現場で壁紙くずが 年間50kg発生した。那 覇市の〇×㈱に委託し焼

記入例:F

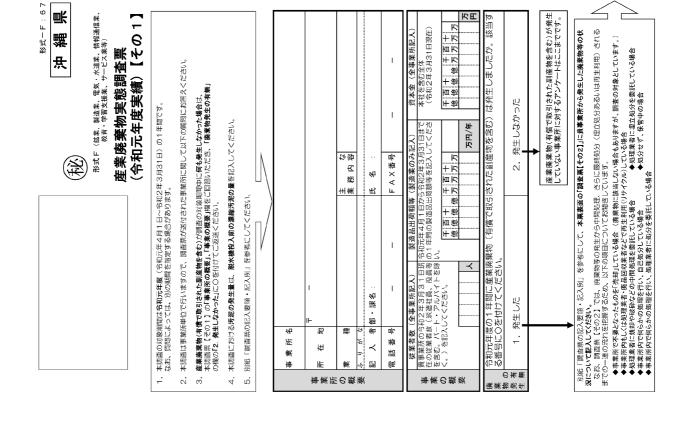
却処分をしてもらった。

無

		B
廃棄物分類表	1. 産業廃棄物	世

14,00 ± 00 有 離 体 形 照 0221 22		趣	m(K	類		-	分類番号	具体例
	400				宏	説	0211	ピルピット汚泥
A	3	\neg			胀	説	0222	ベントナイト汚泥、道路側溝汚泥く建設残土は除
A	ļ,	肇		樫		無	0311	エンジンオイル、繊複油、グリス、辺凹油、
19.30 アスフッルト、タッルビッタ メイルトラップ55. 指々スカム 19.30 アスフッルト、タッルビッタ メイルトラップ55. 指々スカム 19.30	樫		腴			蔽	0320	アルコール類、ケトン、洗浄油
	囮		巢			無	0330	Ø
情報 性の 雑性 原 海 0400	無		٢			٥	0340	オイルスラッジ、オイルトラップ汚痕
情報 体 の 節 体 展 漁 0401	規	#	楔	教		謝	0320	ず、廃吸油材、廃シール材、クレオソート廃油、アンダーコー クかす、廃ワニス
1 7 ル カ リ 株 寮 瀬 0601 廃液でフルウリ性を重するもの 化 ビ ニ ル 韓 建 数 資 村 0608 塩化ビルニウェンート、フィルム、タイルはどを除く>	酸	兼					0401	廃液で酸性を呈するもの
 お 算 費 費 材 0608 温化ビリを留金 (ボーンリシート、フィルム、タイルなどを除く) 	廃アルカリ	7		Ų		挻	0501	廃液でアルカリ性を呈するもの
R	苗			麒		‡	8090	フィルム、タイルなどを除
性	L		œ			а	0611	\/
# 6 18 0613 フェノール格器 (ペークライト)、コリア磁路、エボキシ樹脂、メラミン樹脂、フレクシ棒 2 2 6 14	-st:				奉	羅	0612	
# 6 4 0614	et:				華	疆	0613	(ベークライト)、ユリア樹脂、エボキシ樹脂、メラミン樹脂、
1				粱		₹p.	0614	(固形)、エナメルかず、ラッカーかず、廉ワブラスチックタイル、発泡スチロール、ビニ
様	ÅE	松		'n		4	0615	ライニングくず、
大	Jan.	松		쁖		#	0617	ポリエステル繊維、アクリル繊維、化凝ロー
中語・小型 0626 日本市・経日動車用席タイヤ 新郷版						R	0625	大型車田盛みイヤ
100 1	نوير			(#	-		0626	//エエ/2007 - 1 音楽画・歌画画 藤 タイヤ
(1080				1	П		0701	数形能くは、 昭ポーニ
(1830 Piez Piez-K. M. V. P. P. N. P. P. O. P. B. P. P. P. P. B. B. P.							1080	竹、ベニヤ、ベニヤボード類、伐採木、伐採材、
(10800) 5081 782 58. 48. 58 782 582 582 582 582 583 583 583 583 583 583 583 583 583 583			~			†6·	0802	バフット、バフットへの資物の操行けの行めに家用したこん句用の木材
く ず 0900 羊毛、窓、端、届等の天然機能、レーヨン、アセラート認妨機能(ス然機能が生体のもの) 株 ず 1100 天然コムイマ ままく ず 1200 のドボラング(本体が投票)、プリキイ学、トタンぐず、ステール価 酒 合金属 第 1200 日本でき、アリルミモデアリル電 酒 合金属 第 1 1310 日本部で、カフラ・上部のです。アルミモアリルの名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名							0830	業液処理合板、
株式 100 大成ゴんくす 株式 120 なマフラップ (土井がが減減)、プリキくず、トタンくず、スチール曲電台を購入す。プリンミペナ・リンミイナ・リンミーカーを開発を使用した。 (120 自由にて分別を行わなかったものから利用ではなものできます。 (120 自由にて分別を行わなかったものから別用ではなものできます。 (120 日本にて分別を行わなかったものから別用ではなものできます。 (1310 日本にて分別を行わなかったものから別用ではなる。 (1320 日本にて分別を行わなかったものから別用ではなものできます。 (1320 日本にて分別を行わなかったものから別用ではなる。 (1320 日本にて分別を行わなかった。 (1320 日本にて分別を行わなかった。 (1320 日本にて分別とは、クラスカール コンクリート製品です。 (1320 カフッリート製品です。 (14年かりが表・3を入口能力のの所でできます。 (1320 カフッリート (150) カフッリートの部件できます。 (14年かりの所できます。 (14年かりの所できます。 (14年かりの所できます。 (14年かりの所できます。 (14年かりの所できます。 (14年かりの形の) 日本により、以外の直集施集物を含む場によりで、分配を含む事態のの1分を表す。 (14年かりの形の) 大記を含むの間によりできままます。 (14年かりの形の) 大記を含むの間によりで、 (14年かりの形の) 大記を含むの間によりに、 (14年かりの形の) ストがりできます。 (14年かりの形の) ストがりできます。 (14年かりの形の) ストがりできます。 (14年かりの形の) ストがりの、 (14年かりの形の) ストがりの、 (14年かりの形の) ストがりの、 (14年がり、 (14年がりの) (14年がり、 (14年がりの) (雑		~		ale de	0060	総、編、麻等の天然繊維、レーヨン、アセテート混紡繊維
株 く ず 1210 なくず、スクラップ(生体が診験)、プリキくず、トランくず、スチール伯 混 金 金 属 く ず 1220 間線、別く等、アルミくず・アルミ 混 5 ス く ず 1220 日本電化で発売である。 石 5 ス く ず 1320 日本電化で発売である。 石 6 ボート 1330 日本電化、窓グラス、びん機・クラスワール 石 6 ボート 1330 日本電子・「1320 カウら、土管・同意・タイル 石 8 ボート 1330 日本で・トくす コンクリート製品です。「工作板が築・改築又は協去に伴って生じたものを除く) コンクリート製品です。「工作板が築・改築又は協去に伴って生じたものを除く) コンクリートは 1530 フンクリートの設ト 長 ス ス フ ル ト 1530 アスファルトコングリートの設ト を 7 1340 コングリートの設ト 本 6 1530 松油保電船の砂料、母材(石4、れんが、タイル、原料材 東 ス ス フ ル ト 1530 アスファルトコングリートの設ト 本 7 1540 アスファルトコングリートの設ト 東 8 200 様、広が石等級などの認ら物・別用不可能なもので、安定型成分できるもの 情理型混合 廃棄物 2200 は、広が石等級などの認ら物・別用不可能なもので、安定型成分でできるもの が 広が石等数などの高の物・30所の部でならで、方能をその重要の分割 精理型混合 廃棄物 2200 は、広が石等数がた。「1100円が、20世界の対象、 本で大り様、クラステック類)、ストで大りでは、大きがファイル・ドボフラデック類)、ストート版、サイディング、 東物 (非常数性) 2200 大で高が名き物の 22 によったの影響のなり、ストート版、サイディング、アイディング		4		_		ゃ	1100	天然ゴムくず
# 株 く ず 1220			緓	~		누	1210	スクラップ(主体が試製)、プリキくず、トタンくず、スチ
a 会 金 属 く ず 1230 日社で1292かったものや分別不可能なもの カ ラ ス く ず 1310 日鉄電鉄、窓ガラス、ケル線、クラスウール 石 膏 ボ ー ド 1330 石帯ボードとす 「一 1482 フェール 1320 日本ボードとす 「一 1483 日本ボードを持つ」ングリート製品です。「一 1483 日本ボード 1510 コンプリート製品・デートアロック修作 ア ス フ ル ト 1520 アスフッル・コンプリートの路・ 「一 1530 長途用総営の砂料、骨材、石は、れんが、タイル、断路村 で カ 1530 長途用総営の砂料、骨材、石は、れんが、タイル、断路村 で カ 1530 大型用総営の砂料、骨材、石は、れんが、タイル、断路村 で カ 1530 大型用総営の砂料、骨板、石は、れんが、タイル、断路村 東北 名 1830 「 1842 大工の 1843 日本 1844 日本 1845 日本 184	Щ			⇔	_	1 6	1220	アルミくず、
が ラ ス く ず 1310 日前電歌、窓ガラス、びん葉、グラスワール 物 磁 響 く ず 1320 から上上艦 両部、タイル コンクリート製品くず 1340 コンワリート製品くず (工作物のが築・改策又は除去に伴って生じたものを除く) コンクリート 片 1510 コンワリート製品くず (工作物のが築・改策又は除去に伴って生じたものを除く) コンクリート 片 1510 コンワリート圏ボーコンクリートの部片 様 ス フ ル ト 片 1520 タンフルルト・フリートの部片 を 立 恵 台 魚 乗物 2100 (参グラファンリートの31人で、の部件 安 定 型 混 台 魚 乗物 2200 (参グラファンの) の別の不可能なもの、必支定型処分間 管理型混 台 廃 乗物 2200 (参グラファンの) 以外の産業除棄物を含め混合物、分別不可能なものて、安定型処分間 管理型混 台 廃 乗物 2200 (参グラスアルの 201人で、30回のまたの、20戸型の場所のもので、安定型処分間 等 2200 (参グラスアルの 201人を、30回のまたの、20戸型の場所のもので、安定型処分間 管理型混 台 廃 乗物 2200 (参グラスアルの 201人を、30回の 201人を、30回の 対で音気がもの。 大で音気がもの。 大で音気がもの。 大の 大で音気がもの。 大の 大で音気がもの。 大の 大できがなったの 201人を、30回の 201人を、2010 (参グラストルの 2010) 東 物 (非 飛 性) 2400 (本がとから 2010) (本がとがら 2010) (本がとがためら 2010) (本がとがとがら 2010) (本がとがら 2010) (本がら 2010)				御	属	£.	1230	自社にて分別を行わなかったものや分別不可能なもの
内 福 着 く 才 1320 わりら、土台、間台、タイル 石 香 ボ ー ド 1330 石帯ボートです コンクリート製品で 1340 コンクリート製品です(江本地の新築・改築文は総志に伴って生じたものを除く) コンクリート製品で 1340 コンクリート配料に コンクリートフロック版所 展 ア ス フ ァ ル ト 1520 アスファルトコンクリートの選杯 長 ア ス フ ァ ル ト 1520 アスファルトコンクリートの選杯 そ の 他 1530 投資用機能の分別、優力人では、おりル、開発材 安定型混合 廃棄物 2100 が、仮が石等数などの適合物、分別が可能なもので、安定型の分別に必分できるもの 情理型混合 廃棄物 2200 上部の合同((小を3) 以外の産業所業物を含む混合物、分別不可能なもので、安定型の分別。 有理型混合 廃棄物 2200 はできないもの。 大石を表したのの。 2400年を表したののので、の第又は係力に伴って生じた産業保験物であって、石能をその単層の0.1% 東地 (非常数性) 2400 大乙のの様、必要なは係力に伴って生じた産業保験物であって、石能をその単層の0.1% 東地 (非常数性) 2400大乙ののが最初をあるの。 ビール級タイル(第フラステック部)、スレート版、サイディング、					~	16	1310	びん類、グラスウ
 右 膏 ボ ー F 1330	アイギ	1.11VV	虚			af.	1320	
コンクリート製品 4 1340 コンクリート製品です(エイ牧の所務・3等交 248 法工作って生じたもの各部へ)コンクリート 1510 コンクリート部ド、コングリートプリートの時 4 7 2 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	\ \ \ \ \ \	大の阿爾夫	仲		ı	٦.	1330	口嶋光ード<ず
コンクリート片 1510 コンクリート個片、コンクリートブロック機片 降アスファルト 1520 アスフットトコンワリートの機片 その 他 1530 鉄道神経過の砂塊、骨板、石札、八九が、タイル、断染材 安定型混合 廃棄物 2100 (成プラステック機・クゴムペぎ、3全種ペタ・のガラスペす・コンクリートで芽及び酸酸 管理型混合 廃棄物 2200 上記ら別目(①~5)以外の産業務発物を含む消合物、分別不可能なもので、安定型砲が場に処分できるもの 工作する所容、改雑又は除去にドンて生じた産業無型物であって、一部をその重量の0.1% 工作する所承、改雑又は除去にドンて生じた産業無型物であって、一部をその重量の0.1% 東物 (非飛数性) 2400 大できがり 3位 200 大できがもの、イントル・ペチェイング、イングラストルの類、ストでからであった。			ц У	ш	пΞ	£ >	1340	って生じたものを除
 第 アス ファルト 1520 Pスフッルトコンワリートの超片 そ の 相 1530 終退用部30の形別、毎代・石札、れたが、タイル、原染材 安定 型混合 廃棄物 2100 ず、のだれる総などの混合物、分別不可能なもので、安定型の分属に対できるもの上記の目の「セポラストをのの記録、分別不可能なもので、安定型の分属に対力できるもの上記の目の(で、今) 以外の産業所棄物を含む活合物、分別不可能なもので、安定型の分類であるで、安定型の分類であるで、一工作的の所等、必需又は係法に伴って生いだ番類を確認的であった。 石総名その重量の0.1% 素物 (非飛 数性) 2400 大さどかりを含むか。 ビールルタイル、係プラスチック部)、スレート版、サイディング、ストング・ストング・ストング・ストング・ストング・ストング・ストング・ストング・	がれき	24: EK.	п	4	1		1510	
 本 の 相 1530 幹途相接窓の形象、舎核、石株、れんが、タイル、原路材 安定型混合 像 乗物 2100 で形プライターの窓 のコスイギ、の高級です。 (2017人で) では、日本の子の一般では、日本の子の子の一般では、日本の子の一般では、日本の子の一般では、日本の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子の子	物の第1745	所築、改築	邌	к	A		1520	アスファルトコンクリートの設片
 安定型混合施条物 2100 (0ボプラフチック項、②ゴムペ字、③企属ペ字、④ガラスペ字・コンクリートで芽及の路線 第 物 2200 上記5品目 (0~5) 以外の選業解棄物を含む混合物、分別不可能なもの、 方できないもの	¥1.	± つ も ゆ 〕		9		套	1530	骨材、石材、れんが、タイル、
 第 理 型 混 合 廉 薬物 2200 上記5GBE ((*)~息) 以外の関業所案物を包む語る物、分別不可能なものべ、安定整型分割 力で高が146の 1 工作的の所 2400 大で合きがもの。 ロール タッイル (第フラスチック語)、スレート院、サイティング、 カイ 産 業 寮 (非 数 集) 	l		₩	兴	鑑		2100	①熊ブラスチック類、②ゴムくず、③金属くず、④ガラスくず・コンクリートくず及び鴨磁器くず、⑤だれき類などの混合物、分別不可能なもので、安定型処分場に処分できるもの
 本産業廃業物(非限数性) 2400 大石谷の高端の一大石の一大石の一大石の一大石の一大石の一大石の一大石の一大石の一大石の一大石		К	Я́ш	福	樫		2200	分別不可能なもので、
	柾	**		#	榖	<u> </u>	2400	工作物の所様、改職又は締去に伴って生じた産業無難してあって、石総在その重量の0.1%を超 えて合きなものと、ニールがタイル(様プラスチック塔)、スレート板、サイディング、石能 セスント板(の代も幾)など

2. 特別	特別官理座来廃業物	死来初 不發光圧、専圧、収末圧、	1, 187.* II,	M 文正のこの 日で エかと こうこう シルボ からい 日本 本元本 がぶん ひこがた いっとう
可禁	旅作寮苗		0318	揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油
羅	腐食性廃酸		0408	水素イオン濃度指数 (pH) 20以下の角液
極	腐食性糜アルカリ	力り	0208	状素イオン濃度指数 [pH] 12.5以上の廃アルカリ
華		特定有害燃え設	0109	特定有害物質を含む規却収
記載	ţ	特定有害汚泥	0229	特定有害物質を含む汚泥
回開	# 14	特定有害廃油	0319	特定有害物質を含む廃油、トリクロロエチレン・テトラクロロエチレンを含む廃油等
機業	! 	特定有害廃酸	0409	特定有害物質を含む酸性筛液
K 1881	10 世	特定有害廃アルカリ	020	特定有害物質を含むアルカリ性廃液
淋毛	1 4 K E	特定有害鉱さい	1409	特定有害物質を含む鉱さい
<u> </u>	3. 漢 3.	特定有害廃石綿等	1538	(吹き付け石線(アスペスト)、石綿含有保温材、大気汚染的止法の特定粉じん発生施設を有する。 事業場の集じん装置で集められた釈散性の石綿など
	2	特定有害ばいじん	1809	特定有害物質を含むばいじん
		縣PCB	7419	廃PCB等、PCB污染物、PCB過理物



この期間中の廃棄物の発生と処理・処分状況を質問事項①~④の流れに従って記入してください。

産業廃棄物実態調査票(令和元年度実績)[その2]

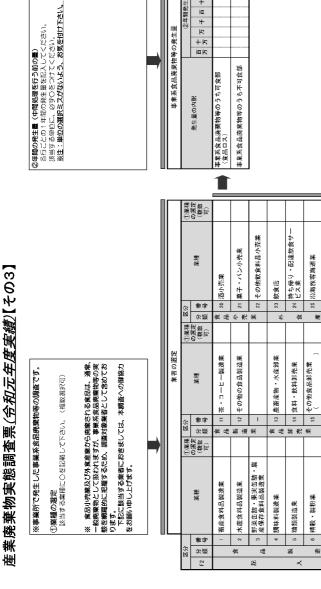
委託中間処理後の 残さ量 (4)再生利用・最終加分の場所 要託中間処理後の無葉物(残さ)の再生利用、 最終処分を行った場所を、下橋の「③地域コート表」から選び、終当する番号を記入してに 妻託中間処理後の無業物(残さ)の再生利用 先、最終処分が必要者名を記入してください。 再た、妻託中間処理後の残宅量を把握されて (いれば数量を記し、終当する単位をつて囲ん。 でください。くわかる範囲で結構です。> 60://ルブ・結婚及数 70:ガラス等が対 80:ガラスチンの最材数 81:再生タイヤ 90:セメント節材料 91:再生出・再生溶削 92:中部別 93:高序鑑元 ③再生利用・最終処分先の名称 委託中間処理後の処分 (4)再生利用・最終処分先の名称 ①再生利用用途コード表 二旗改良材 : 土木・建設資材 : 再生木材・合板 : 再生春材・有生路盤材 具体的な用途を記入してください 族和原料 非於金屬等原材料 燃料 不成・读化物 簡料 即料 ●別紙「調査票の記入要領・記入例」、「廃棄物分類表」を参考に記入してください。 ●自社で発生した廃棄物・副産物等を含む全てが対象となります。 再生利用、売却をしている場合も記入してください。 再生利用 - 最終処分 の場所 ⑥の「処理・処分の方法」で「VI,V2W
 1.X1.R61、又は⑥で「U」とし、前時間がで「I」に○答つけた場合は、下橋の「優再」を指列用係コード表別の百数当する用表」の「5数当する用表」の「5数」の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数当する日本表別の「5数」」 途を選び、その番号 を記入してください。 ①再生利用用途 ① 再生利用 用途 ①委託中間処理方法コード表 の配便の表外法 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1.2.3 1.2. 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 1 - 2 - 3 具体的な影響方法を記入してくたさい 委託中間処理 (**①委託中間処理後の再生利用・処分の方法** を記述で中間処理された後の廃棄物の処分方法 を、下の1~3から遠じ難しをので用かてくださ 1次2次3次6処理処理 他処理方法 A:維却 B:脱水 C:天田乾燥 D:糠様乾燥 E:油水分離 F:中和 1. 再利用・再生利用した
 2. 埋立処分した
 3. 海洋投入処分した (3) 所在地 報号 E # E # E # 斯 柱 栖 柱 栖 柱 槓 柱 槓 柱 槓 柱 舞 本 舞 本 舞 本 (8)処理・処分先又は 再生利月先の所在地 #¥ 自社処分・自社再生利用、委託処理・処分 猫 供 都 作 都 作 都 作 都 作 都 作 知 误 道 误 道 误 道 误 道 误 道 误 道 点 意 亦 短线短线短线 ⑥処理・処分先又は再生利用先の所在地 (その処理を行った業者・施設などの所在地(施設の設置場所)を記入して ください。 ⑥処理・処分の方法 発生した服装物(自社で中間がほした場合は、中間処理後の振襲物)の 別理・処分方法を下係の「急処理・処分方法コード表」から選んで、その 形容をお入してくだ下続い。 | ②処理・処分先入は再生利用先の所在地 この処理を行った業者・総認などの所在地に該当する番号を下機の「③ 地域コード表」から選び、記入レてください。 存货 ⑦処理・処分先又は再生利用先の名称 収集運搬業者ではなく、処分業者名・再生業者名をご記入ください **⑦処理・処分先又は再生利用先の名称** ⑤の処理を行った業者(委託業者)の名称を記入してください。 目むの場合は「自社」と記入してください。 221 共程間 223 部類類 224 計算算 244 计数字 255 地段 266 三版五 267 施的 273 被的 273 被的 273 被的 273 被的 273 计算 273 计 名據市, 国務節 (国張村、大宮林村、天村、 少衛上村、本島町、健勝市、 三野春村、金河町、伊江村) 烏尻辺A(伊平屋村、伊足台) 并務市、自必適市、指蒙市、 うる女士、 中国語(総合社、 属手第四、 5公田、 身中禁却、中政社、 日政日) ·豐尼城市、李城市 B(与部原班,帝國原印、 B、久米嗚珀、凝羅戲村、 B、東国村、漢名縣村、 村、東国村、漢名縣村、 村、北大東村) 与郑田田) 田場議中、新祭市、 処理・処 分の方法 (多民間報) 05 八重山地域:石垣市 八重山郡(竹岡町、 (9(3)岩域コード形(3)岩域コード形(3)岩域の20歳の2 四古紀 四古紀 注)12行を超えて記入櫃が必要な場合は、あらかじめ用紙をコピーするか、(株) 淬縄環境地域コンサルタント(調査機関)まで適応用紙をご請求ください。 お売 Ag t Ag t Ag t Ag t t Ag t T a3 t t Ag t T a3 t t Ag t T a3 t t a 2 t t a 2 t t a 2 t t a 2 t t a 3 t a 3 t t a 3 t O 1 JERRESTE: 0.4 抵击过城: 06 那零市域 (5)中間処理後量 五万千百十 自社での中間処理 (市町村のごみ収集を追む) 市町村の諸様工編等でリサイクルした R 1:市町村、一部事務組合等の処分場で 埋立処分した R 5:市町村の海棒工場等で処理(焼却、 ④自社での中間処理方法 目社で中間処理した場合は、該当する 自社で中間処理した場合は、該当する 地質行法の記号を下橋の「④中間処理行 法コード表」がら幾んで、中間処理の行 法層に記入してください。 中間処理後の残さ量を記入してください。 なお、単位は該当するものを選び○ で囲んでください。 具体的な方法を記入してください 3次処理 (4)処理方法 1次 2次 2 级 处理 9 く市田村へ委託処理> 29:その他 ⑤中間処理後の量 田位 9 Q1:自社の処分端で建立処分したV1:自社で再利用したV2: 売加で高気(いものを自社で再利用したW1:売却した(利益があった)Z1:自社で保管している の経業者の窓公職で自役権立処理した の程業者で用途等主任を対した 処理業者に印む場で、必要がして ついを認む、を登託して 所は、(策約)回収業者、必免いは意入 業者、(職工業等でリナイクル(無難 課金)した。 3)年間発生量 五 十 日 十 ⑥処理・処分方法コード表 <産業廃棄物処理業者等へ委託処理> 記入権の各行ごとに1年間の発生量を、焼却や能水などの中間処理を行う前の量で記入してください。単位は、該当するものを選び〇で囲んでください。 ②廉乗物等の分類番号 別級「康棄物分類表」から、該当する4ケタの番号を記入してください。 ①事業所で発生した廃棄物等の名称 貴事業所で日常使用している名称で記入してください。 (別部「廃棄物分類表」に示した具体例を参照) 自社で発生した廃棄物等の発生量 百万 ③年間の発生量(中間処理を行う前の量) ②分插番号 <自社処理> 212 オートクレーブ 単物消毒 種格 油化 造物図化・誤練図化 M. 計画的に M. 認回の O. 1979+-同型化 O. 1979--自型化 O. 1978 (1620)上) R. オートクレーブ S. 類数3 (48) (48) V. 顧務 W. 単落 W. 並為回の代・誤藥回行・誤藥回行・ ①廃棄物等の名称 区分 作業 F2

型式一下:67

(今要反動合 各行ごとの食品ロスの発生要因について、割合(単位はバー セントです。)を設定して下の 少数地に示する。 (少数第2位を四修正人、まで記載して下さい。

4食品割合

・母医の自己の主な食品について、割合(単位はハーケントです)を配換してたが、 セントです。)を配換してたが、 ・砂糖等と位を四格されている場合は、少数等1位 ・砂糖等と位を四格され、まで割合で下きが、 ・ 本華カット:新商品販売や規格変更に合わせて店舗がら搬去さ た着カット・新商品販売や規格変更に合わせて店舗がら搬去さ たたりのファール・製造の上の一番を開発での合料日数の5級の1 を経過した日程までを新用の観路の日に、3分の2を移過した日程までを新用の観路の日代・、3分の2を移過した日程までを新用の観路の日に、3分の2を移過した日程までを新用の観路の日に、3分の2を移過した日程までを新用の観路の日、



日間の牛漁	小原 多年作	小				Ш				2. 安子 中 中	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			大きら日本大名のよりの		
業者の選定										事業糸食品廃棄物等の発生量	勿等の発生量			食品ロスの発生要因別割合		
①業種 区分 の選定 (数数 分 善 (数数 分 善	(5) (3) (3) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	① 集程 区分 (0.3%元 (4.8% (4	区分 今 番 類号 等	区分 今 番 類号 等	業			①業 の選及 (複数 回)		発生量の内取	② 年間発生量 百 十 万 千 百 十 -	中		発生要因の内彰	③要因割合単位	章 中 位
二 米・コーヒー製造業	コードー製造業 品 20	※ □ − ヒー製造業	20	20		**			1	事業系食品廃棄物等のうち可食部 (食品ロス)		t m³	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	消費・賞味期限切れや鮮度が落ちたことにより、 製造・調理に利用できなくなった食材・商品		8
製 12 その他の食品製造業 ホ 21 菓子・パン小売業 売 1	12 その他の食品製造業 売 21	その他の食品製造業 売 売	21	21		パン小売業				事業系食品廃棄物等のうち不可食部		kg = gg gg gg	調件	試作品、検査品、サンブル		%
1	- ***	**	22	22		飲食料品小売業			'				銀馬	製造過程及び流通過程での汚損・破損などによる 規格外品		%
意 13 機畜産物・水産卸業 A 23 飲食店	13 農畜産物・水産卸業 外 23	農畜産物・水産卸業 外 23	23	23									定行	定番カットや販売期限切れ、3分の1ルール等、債行的に返品又は廃棄されたもの		%
部 は 食料・飲料卸売業 24 特ち帰り・配達飲食サー 売 22 持ち帰り・配達飲食サー	14 食料・飲料卸売業 食 24	食料・飲料卸売業 食	24	24		り・配達飲食サー							食べ残	残し		%
** 15 その他食品卸売業 25 沿海旅客海運業	15 その他食品卸売業 産 25	その他食品卸売業 産 25	25	25		客海運業							その他	和		%
6 各種食料品小売業業業 26 内陸水運業	16 各種食料品小売業 業 26	各種食料品小売業 業 26	26	26		連業								→		
17 野菜・果実小売業 27 結婚式場業 1.	17 野菜・果実小売業 27	野菜・果実小売業 27				超業								食品ロスの主な食品に対する割合		
元 18 食肉小売業 28 旅館業 ***********************************	18 食肉小売業 28	食肉小売業 28												主な食品の内訳	④食品割合 単位	割合単位
19 鮮魚小売業 29 その他外食産業	鮮魚小売業 29	鮮魚小売業 29				外食産業							蘇			%
							٦						無			%
4 0 30 4の街の船業 55 1	30	30	30	30	30 その他の産業	の廃業			1	産業廃棄物実態調査票(令和元年度実績)【その3】のアンケー こまです。	績) [その3] のアンケ-	17 14 1	盔			%
									ı				製料	惣菜・すし・弁当		%
													調味料	<u>*</u>		%
													器			%
													いも類	類		%
													パン類	凝		%
													长	冷凍調理食品		%
													器器品品	og:		%

8 動植物油脂製造業

整

9 清凉飲料製造業

10 酒類製造業

パン・菓子製造業

※その他食料品が複数ある場合、かっこ内には、主な食品を記載して下さい。 業化で下さい。 上は食品の砂では、 ・ 選子館 ・ めん類 ・ 線卵 ・ 製料 ・ 動植物油脂 ・ その 他畜産食料品 ・ 湯涼飲料水 ・ 水産物 など

%

その他食料品 (※